

Sly CHRONICLE

私の仕事

転換期や、思い出に残る過去の案件を伺います。

Nネット 本部副会長
昭立産業株式会社
代表取締役

渡邊 大輔さん

DAISUKE WATANABE

PROFILE

昭和49年生まれ。平成8年に千葉商科大学経営学科を卒業後、株式会社ダイナムに入社。平成10年に株式会社丸惣創建入社を経て、平成16年に昭立産業株式会社に入社。東鋼業倉庫新築工事、プロロジスパークつくば1A・1B、DPL阿見霞ヶ浦、渋谷区宇田川町計画などを手がけ、平成20年に現職に就任。



仕事の大小を問わず、
工期を守ることを最重要に



DATA

(仮称)大都販売株式会社
東墨田計画新築工事

所在地 東京都墨田区東墨田2-8-5
概要 用途：遊戯施設
S造 1F～6F
敷地面積：8,135.82㎡
建築面積：4,249.71㎡
工事期間 2005年10月～2006年10月

WHY I CHOSE THIS

大学は建築とは関係のない学部を選び、卒業後は店舗運営の会社に就職したのですが、2年ほどたったときに父と同じ仕事がしてみたいと思い、建設業界に入りました。

今から18年前、ALC工事と耐火被覆工事を受注させていただきました。私が入社してから初めての大型案件で、1階がパチンコ店、2階から上が駐車場と職員用宿舎になっている建物をつくる工事でした。周りは下町で小さな工場や住宅が密集している地域。敷地一杯に建物を建てる計画だったので、音の出る作業は土曜日に行ったり、また風の強い日は開口部から耐火被覆が

飛ばないようにしたりと非常に気を遣う現場であったと記憶しています。

約7,000㎡の大型ALC工事を2ヶ月程度という短い工期での工事だったため、職人を4～5の班に分けて作業させていました。そんな中、作業中に職人さんが手を挟まれて骨折事故を起こしてしまったことがありました。1ヶ月前にも同じ場所で他業者さんの事故があったこともあり、西松建設さんが安全大会を兼ねた懇親会を開いてくれました。その席でじゃんけん大会があって私が優勝してしまい、所長からは「一番優勝してはいけない奴が優勝した」と冗談を言われ、ばつが悪かったのを覚えています。ただ、そのときに他業者さんにも顔を覚えていただき、円滑に施工ができたので、あのよ

うな機会を作っていただき感謝しています。

FOR NISHIMATSU

初めての現場の足場を解体した後、弊社が施工した外壁が見えたときにとても感動をしました。皆さんにも建設の仕事に誇りを持っていただきたいと思います。

働く場所が現場ごとに変わり、上司と一緒に働く職人さんも変わる。そのような環境を楽しんでもらえたらと思います。多くのことを覚えなくてはならない大変な仕事だとは思いますが、わからないことは積極的に先輩や協力会社に聞いてください。丁寧に教えてくれるはずですよ。つらいこともあるかも知れませんが一緒に仕事を楽しみましょう。



1909年11月21日、桂輔翁、京都で逝去。翌年10月、配下代表により追悼式が行われた。